

～日本と台湾をつなぐ観光の懸け橋に～

「台湾観光貢献賞」を受賞いたしました

日光市鬼怒川温泉にある東武ワールドスクウェアは、2月18日、「2019台湾観光節慶祝大会（2019台湾ツーリストアワード）」が台湾高雄市の世界展覽館で開催され、この大会の中で「台湾観光貢献賞」を受賞いたしました。

台湾観光貢献賞とは台湾交通部観光局が台湾の観光振興に多大な貢献をした台湾内外の企業、団体、個人を対象に2007年から毎年授与しているもので、2019年は日本国内より21団体・個人に授与されました。

授与式では、台湾の要人出席のもと、弊社取締役社長 宮原弘が個人として表彰を受けました。

2016年台湾観光節慶祝大会では、2015年10月に台湾のランドマーク「台北101」を製作展示し観光友好促進に取り組んでいることが認められ、「台湾観光貢献賞」を受賞しました。この度の受賞は2018年4月に台湾最北端の地にある「富貴角燈台」を製作展示するとともに、「台湾ランタン」の展示・「台湾観光フェア」の実施等、台湾の建築物や文化を紹介する相互誘客イベント等の取り組みが認められ、2016年団体表彰に続き、今回の個人受賞により、二度目の受賞となりました。

今後も東武ワールドスクウェアが更なる観光交流の場となり、台湾に関心を持つきっかけになることを願っております。

以上



授与されたクリスタルの盾



クリスタルの盾を受ける弊社取締役社長（右）